

延世大学－UTCP 国際会議

University
of Tokyo
for Center
Philosophy

CPAG
CONTEMPORARY
PHILOSOPHY
IN THE AGE OF
GLOBALIZATION

東アジアから問う「新しい普遍」

報告者:

白永瑞(延世大学国学研究院)

金杭(延世大学国学研究院)

黄静雅(翰林大学翰林科学院)

徐輔赫(ソウル大学統一平和研究院)

中島隆博(東京大学 UTCP)

石井剛(東京大学 UTCP)

林少陽(東京大学 UTCP)

川村覚文(東京大学 UTCP)

清水将吾(東京大学 UTCP)

今回わたしたちが問い直すのは、「新しい普遍」についてである。西洋近代が体現してきた普遍主義と、東アジアがそれへの対抗言説として提唱したもう一つの普遍もしくは特殊という概念に対して、わたしたちは歴史的なパースペクティブを有している。それを踏まえた上で、東アジアの現場から発しながら、もう一度「新しい普遍」をともに構想する可能性を探究したい。わたしたちは普遍主義の傲慢さに陥るのでもなく、特殊主義に自閉するのでもない仕方で、さらには、微細な差異に寄り添いながらしかも普遍的なエチカを諦めることのない仕方で、東アジアから共生のための「新しい普遍」を構想しようというのである。

使用言語:日本語・韓国語 | 入場無料 | 事前登録不要

日時:2014年4月7日月曜日 10時30分-18時

場所:東京大学駒場キャンパス18号館コラボレーションルーム3

主催:東京大学大学院総合文化研究科・教養学部附属 共生のための国際哲学研究センター(UTCP) 上廣共生哲学寄付研究部門 L1「東西哲学の対話的実践」プロジェクト
共催:科研費基盤 A「グローバル化時代における現代思想——概念マップの再構築」(CPAG)